

うりずんとは…「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で、沖縄の若夏をあらわします。さわやかな南風が吹き、野山は緑にあふれます。うりずんのようにやさしい風に包まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、重い障がいを抱えた子どもたちと24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、両親は介護から離れひと休みできる場所です。障がいを持った子どもと家族が「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。



「ふれあいまつり IN うりずん」ついに飲食再開!!

秋晴れの清々しい風が吹くなか、「ふれあいまつり IN うりずん」が開催されました!

昨年は午前・午後の2部制での開催でしたが、今年は例年通り1部制。そして、ついに飲食再開となり、たくさんの企業様・ボランティアの皆様のご協力のおかげで、無事に開催することができました。

また、今回も日本歯科医師会様と日本財団様のチャリティプロジェクト「TOOTH FAIRY」事業の支援を受けて実施されました。


ステージのオープニングでは、笑いヨガで大笑い。笑いヨガの講師は、うりずんスタッフのお母様との噂も(笑)。それから葵雅楽会さんによる雅楽演奏では、平安時代の衣装を着てその時代の人になりきり、とても心地良い音楽を奏でてくれました。小さなサーカス団「らったらった」さんによる大道芸は、ご利用者様・ご家族を巻き込んでのはちゃめちゃで楽しいショーが繰り広げられました。また“ちょこっと”うりずん Band では、三線やピアノ、フルート、ドラムを演奏しながら、理事長と元職員のほっこりした歌声が響き、沖縄の音楽で

ゆったりとした時間が流れました。手話ソングではご利用者様もステージに上がり、練習の成果を披露してくれました。そしてアンコールの楽曲では、サンバのリズムで会場全体が一体となり、ご利用者様もスタッフも歌って踊って大盛り上がりでした。

デッキの遊びコーナーでは、スーパーボールすくいが大人気!子どもたちが集まり、楽しそうな声が響いていました。

屋内イベントでは、たまちゃんによるフェイスペイントや、うしさんによるバルーンアート、世界に一つだけのトートバッグづくりが行われ、たくさんの笑顔が見られました。

今年は食事をしながら、ご利用者様・ご家族の皆様との交流ができ、たくさんの笑顔が溢れていました。ご参加、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。来年こそは、地域の皆様もお招きして、盛大に開催できることを願っています。(菊地英子)

 **日本歯科医師会**
人生をもっと楽しくもっと豊かに

Supported by  **日本財団**
THE NIPPON FOUNDATION

 **TOOTH FAIRY**
トースフェアリー



サンバのリズムで大盛り上がり(∩∩)♪

お顔と同じ大きさの綿あめ美味しい〜♪



◀うしさんのバルーンアートでニコッ(๑^▽^๑)



昭和のレディース登場!(笑)

◀スーパーボールすくい楽しいね♡